

すずかけヘルスケアホスピタル広報誌

PLATANUS

Vol. 21
Spring 2018

Suzukake healthcare hospital Quarterly Magazine 【すずかけの樹】



すずかけヘルスケアホスピタル

まち ひと
地域と人がつながる

すずカフェ



のご紹介

スタッフ・インタビュー

社会福祉士

金津 真理子



オレンジカフェ（認知症カフェ）とは

認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、気軽に相談できる場所として定義されています。介護サービスとの大きな違いは、利用する方が時間の使い方を自分で決めて自由に過ごせることです。

3/24(土)にすずカフェが特別 OPEN ! その様子をご報告いたします！

全国的に広がりを見せているオレンジカフェ（認知症カフェ）。ヘルスケアでも、ついに「すずカフェ」として OPEN しました。今回は「すずカフェ」の中心を担った当院の金津真理子さんにインタビューしました。



サインボード

もちろん当院スタッフの作品です。
いい感じに仕上がってます！

きっかけは、病院長の一言でした。

OPEN のきっかけは何でしたか？

「認知症初期集中支援チーム」への参画を目指したことがありました。しかし、人員配置が困難などの事情があり、やむなく断念した事があったんですよ。そのとき、私が当院の担当だったので、個人的に残念だな、と思っていたところに、病院長から「認知症カフェなら携われることがたくさんあるんじゃないかな、良かったら企画してみたら。」と声をかけていただいて、ぜひやりたいな、と思ったのがはじまりでした。

相談員として自分にできること

元々興味があったのですか？

もの忘れ外来の相談対応への機会が増えて、「相談員として自分にできること」はないかな、と思っていました。



久野智彦 病院長



リラックスできる非日常の空間をつくりたかった。

「すずカフェ」の名前の由来は何ですか？

元々、休日に友人たちとカフェに行くことが大好きだったので、「自分にとってカフェのどんなところが良いのかな」と考えてみました。ちょっとおしゃれな非日常の空間で、リラックスできて、自然に話がはずむところが良いのかなと。それを表現できるような名前にしたいと思ったときに、既存の「オレンジカフェ」や「認知症カフェ」という名前だと、ちょっとイメージと違う感じがしました。何か心が弾む感じが欲しいなと考えたときに「すずかけ」の「すず」がいいなと思って…。会議のメンバーで決めました。病院の名前も宣伝できますし(笑)。

多職種で自由な意見が出たことが、より良いカフェにつながりました。

こだわった点や工夫した点はありますか？

運営メンバーは有志を募ったところ、興味関心がある多職種のメンバーが集まりました。色々な意見が自由に出て、皆で「良い」と思ったことをやっていました。その中に自分の「好き」を入れてもらいました。テーブルクロスを北欧インテリア風にしてみたり…テーブルの花は菜の花がいいなと思って、子どもたちと土手で摘んできたものを入れてもらったり…。

カフェは予約したり、何かを強制的にやる場所ではなく、フラッと入っていける場所なので、自然に参加しやすい内容を検討しました。初回は、あえて認知症を印象付ける「認知症予防体操」や「コグニサイズ」ではなく、リハビリ専門職による肩こりや腰痛予防のストレッチを実施しました。

結果、普段は介護サービスを嫌がる方が、自分から積極的に参加してくれたりして、とても良かったと思います。

とにかく「カフェ感」にこだわったので、ロゴ入りのオリジナルクッキーや、

飲み物もたくさんの種類のコーヒーや紅茶などを揃えました。

「懐かしさ」を感じてもらうために昭和40年～50年頃の本や新聞記事の

展示を集めたり、映像を流したりもしました。



みんなで作る「すずカフェ」にしたい。

今後はどんな「すずカフェ」を目指したいですか？

今回、アンケートも実施したので、その結果をふまえて、地域の方々が求めているものや運営スタッフの意見を取り入れてやっていきたいなと思っています。それから、毎回違うテーマを決めて実施したいです。色々なことを柔軟に



取り入れていきたいですね。「すずかけヘルスケアホスピタル」だけが作るのではなく、地域の方々やスタッフみんなで作る「すずカフェ」を目指していきたいです。

それから、今回は初めての試みだったので、せっかく用意した音楽を流し忘れてしまいました。次回は忘れないようにしたいです(笑)。

次回の「すずカフェ」OPENをお楽しみに！
ホームページ等でご案内いたします。



すずカフェで実施した肩こり解消体操をご紹介します

① 深呼吸

ゆっくり大きく
お腹で息を吸ったり吐いたり



② 腕の体操

1 上へ伸ばす
2 前に伸ばす
3 肩をまわす



体操は…
・ゆっくり伸びを感じながら
・痛みのない範囲で
・息を止めずに



③ 首の体操

1 上下に動かす
2 左右に動かす
3 まわす



外来担当表

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
脳神経外科・内科 リハビリテーション科	8:30~12:00		久野		久野	
脳神経外科・内科 認知症相談	8:30~12:00			西川		西川
整形外科・リウマチ科 リハビリテーション科	月・水 8:30~12:00 火・金 10:00~12:00	草部	草部	草部		草部
内科	9:00~12:00	井口				
リハビリテーション	午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●
禁煙外来 完全予約制	14:00~16:00		久野			

※学会出席等で、担当医師変更や休診となる場合があります。
※休診日：土曜日、日曜日、祝祭日、GW5/3~5/5・年末年始12/30~1/3
※診察には事前予約が必要となります。お電話にて予約をお願いいたします。
※火・木の脳神経外科・内科は**完全予約制**となります。ご了承ください。
※火・金の整形外科・リウマチ科は**完全予約制**となります。ご了承ください。

診療科・医師紹介

脳神経外科	病院長 久野 智彦 脳神経外科・リハビリテーション科 日本脳神経外科学会専門医 日本リハビリテーション医学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会指導医 義肢装具等適合判定医師
整形外科	副院長 草部 拓馬 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科 日本整形外科学会認定専門医 日本リウマチ学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会指導責任者 義肢装具等適合判定医師
脳神経外科	常勤 西川 方夫 脳神経外科 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本認知症学会専門医 認知症サポート医
リハビリテーション科	常勤 高橋 麻美 リハビリテーション科 日本リハビリテーション医学会認定専門医 義肢装具等適合判定医師
内科	非常勤 井口 恵介 循環器内科・総合内科 日本内科学会認定総合内科専門医 日本循環器学会認定循環器専門医
リハビリテーション科	非常勤 蓮井 誠 リハビリテーション科 日本リハビリテーション医学会認定専門医 日本リハビリテーション医学会指導責任者 義肢装具等適合判定医師
歯科	非常勤 横小路 幸高 歯科 所属学会 日本口腔インプラント学会 日本小児歯科学会 日本顕微鏡歯科学会 全国小児歯科開業医会

※歯科の外来診療は行っておりません。 平成30年 4月現在

■ 病院概要

回復期リハビリテーション病棟(106床)・医療療養病床(54床)・労災保険医療機関指定・日本脳ドック協会認定施設・日本リハビリテーション医学会研修施設・日本認知症学会専門医教育施設・日本医療機能評価機構認定病院・主たる機能：「リハビリテーション病院」3rdG:Ver1.0・副機能：「慢性期病院」3rdG:Ver1.0



■ 日本医療機能評価機構認定病院とは

質の高い医療サービスを提供していくために、第三者機関である、公益財団法人・日本医療機能評価機構が専門的な見地から中立的・客観的な評価を行い、全ての評価項目が認定基準を満たし、認定証が発行されている病院です。



**すずかけ
ヘルスケアホスピタル**

http://www.suzukake.or.jp/healthcare/ E-mail:healthcare@suzukake.or.jp
〒438-0043 静岡県磐田市大原2042-4 TEL:0538-21-3511

